

文 書 番 号
年 月 日

社内管理用の文書番号があれば記入ください。文書番号がない場合は削除してください。

東京都知事 殿

受入協定上の記載と一致させてください。

施設の所在地 ○○区○○町○丁目○番○号
施設名 凹凸総合防災センター
申請者 事業所の所在地 ○○区○○町○丁目○番○号
事業者名 株式会社○○○
代表者職氏名 代表取締役 東京 太郎

印

印鑑証明と一致させてください。
(事業所所在地、事業者名、代表者職氏名、印※)
※使用印鑑届を提出する場合は使用印

年度を記入してください。

年度を記入してください。

令和2年度東京都民間一時滞在施設備蓄品配備事業配備申請書

令和2年度東京都民間一時滞在施設備蓄品配備事業について、東京都民間一時滞在施設備蓄品配備事業実施要綱第6条第1項の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

受入協定上の記載と一致させてください。

1 施設名
名称：凹凸総合防災センター

2 帰宅困難者受入人数
400 人

3 配備申請備蓄品内訳
配備申請備蓄品内訳書のとおり

4 添付資料

- (1) 配備申請備蓄品内訳書
- (2) 帰宅困難者受入れに関する協定の締結を証明するものの写し
- (3) 第4条第2号の備蓄品の種類、数量、保管場所及び従業者数を証明するもの 注1
- (4) 事業継続計画（BCP）又は防災計画等を策定していることを証明するもの 注2
- (5) 令和2年度東京都民間一時滞在施設備蓄品配備事業配備申請に係る食品ロス削減取組計画書 注3
- (6) 備蓄品の配置場所が分かる平面図（マーカー等で備蓄範囲を明確にご記入ください。）

注1：備蓄倉庫の写真、図面、帳票類の写し、事業所防災計画等を添付してください。

注2：原本の写しでも可。原本の写し以外の場合、現地調査等で確認を行います。

注3：水、食料、粉ミルク及びベビーフードの更新に伴い配備を受けようとする場合に添付してください。

- 各品目の製品規格や梱包規格は、ホームページからご確認ください。
- 梱包（段ボール）箱数は、「梱包（段ボール）箱数計算シート」で計算できます。

配備申請備蓄品内訳書

必須配備品目 注1		申請数量		受入人数	数量（1人／1日）	
一	水	7,200	本	400		
二	食料 注2	クラッカー	1,200		食	
		クリームサンドビスケット	1,200		食	3食
		アルファ化米	1,200		食	3食
三	簡易トイレ	6,000	個			15個
四	ブランケット	400	枚		1枚	

受入人数を入力すると、申請数量を自動で計算します。

申請する品目について、数量を入力してください

任意配備品目 注1		申請数量		数量の考え方 注3	
五	マット	400	枚		
六	救急セット	3	セット		
	マスク		箱		
	手指用消毒液		本		
七	生理用品	11	袋		
八	おむつ	乳幼児用（Sサイズ）	2	袋	<ul style="list-style-type: none"> • 申請する品目について、数量の考え方を記入してください。 • 各品目の単位当たり入数（枚数、内容量）は、HPからご確認ください。 • 数量は、都との協議により決定します。 • 欄が不足する場合、別紙により説明ください。
		乳幼児用（Mサイズ）	2	袋	
		乳幼児用（Lサイズ）	2	袋	
		大人用（M - Lサイズ）	2	袋	
		大人用（L - LLサイズ）	2	袋	
九	粉ミルク	2	缶		
	粉ミルク（牛乳アレルギー対応）	1	缶		
	使い捨てほ乳ボトル	29	個		
十	ベビーフード	29	食		

注1：各品目について、商品の指定はできません。

注2：必須配備品目のうち、食料について、クラッカー、アルファ化米、クリームサンドビスケットの数量（1人／1日）は、原則として各3食としますが、保管場所の広さの制約など、やむを得ない場合は、都と協議の上で変更できます。

注3：任意配備品目を申請する場合は、数量の考え方を記入してください。欄が不足する場合は、別紙により説明ください。

令和2年度東京都民間一時滞在施設備蓄品配備事業
配備申請に係る帰宅困難者受入協定について

令和2年度東京都民間一時滞在施設備蓄品配備事業の配備申請に係る配備要件証明書類としたいので、下記のとおり、御確認をお願いいたします。

記

1 現在の状況 ※協定書(案)を添付してください。
内容については区と協議済みで、締結式を待っている状態

2 今後の予定
令和2年10月中旬頃締結予定

各自治体協定担当者確認欄
上記の内容を確認しました。
年 月 日

区市町村名	所属	氏名	印
〇〇区	〇〇室〇〇課	〇〇 〇〇	印

東京都知事 殿

令和2年度東京都民間一時滞在施設備蓄品配備事業の配備申請に係る帰宅困難者受入協定については、上記のとおり、該当区市町村の協定担当者の確認を受けましたので、配備要件証明書類として提出します。

令和 年 月 日

別記様式第1の記載と一致させてください。

申請者

施設の所在地
施設名
事業所の所在地
事業者名
代表者職氏名

〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号

凹凸総合防災センター

〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号

株式会社〇〇〇

代表取締役 東京 太郎

印

令和2年度東京都民間一時滞在施設備蓄品配備事業
配備申請に係る従業者用備蓄品について

1 施設名 名称：凹凸総合防災センター

2 従業者数人数 300 人

3 従業者用備蓄品の種類、数量

品名	配給計画	規格	数量
水	3ℓ/人・日 ×3日	500ml×24本×225箱	5,400本
食料	3食/人・日 ×3日	アルファ米30個入×90箱	2,700食
簡易トイレ	5個/人・日 ×3日	100枚入×45箱	4,500個
ブランケット	1枚/人	50枚入×6箱	300枚

4 保管場所所在地

凹凸総合防災センター 地下1階備蓄倉庫

5 添付書類

- ・保管場所を示す平面図及び写真

東京都知事 殿

令和2年度東京都民間一時滞在施設備蓄品配備事業の配備申請に係る従業者用備蓄品については、上記のとおり配備していることを報告し、配備要件証明書類として提出します。

令和 年 月 日

別記様式第1の記載と
一致させてください。

施設の所在地
施設名
申請者 事業所の所在地
事業者名
代表者職氏名

〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号
凹凸総合防災センター
〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号
株式会社〇〇〇
代表取締役 東京 太郎

印

令和2年度東京都民間一時滞在施設備蓄品配備事業
配備申請に係る食品ロス削減取組計画書

令和2年度東京都一時滞在施設備蓄品配備の申請に係る食品ロス削減の取組予定について、東京都民間一時滞在施設備蓄品配備事業実施要綱第6条第3項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

1 対象備蓄品 及び 賞味期限

品目	賞味期限
クラッカー	令和3年 5月10日
保存水	令和3年 5月20日

2 食品ロス削減のための取組予定内容 注1

- フードバンク等への寄付
- 防災訓練等の行事での配布
- 施設内従業者等への配布
- その他 (イベントでの配布)

3 実施予定時期

令和 2 年 9 月

注1：報告時に、フードバンク等からの受領証、行事に係る案内・通知文、配布状況写真等の食品ロス削減のための取組の実施状況を示す資料を添付してください。